学校番号	３２２

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次 （体育科）
使用教科書	「新・高校生の美術１」　（日本文教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術の創作活動を通じて、完成を高めるとともに、様々な表現能力を伸ばし、美術を愛する気持ちを養うことを狙いとする。
・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと、目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習する。
・一人ひとり思いや見方、感じ方が違うので、表現方法の特性や形態・色彩・技法などについて着目して、自分なりの感じ方や表現を深める。また、違った見方を「鑑賞」で共有すると、さらに美術への興味関心が広がり、知識や能力も深まる。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めるとともに意図に応じて表現方法を創意工夫し、造形的にあらわすことができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題をせいせい創造的に発送し構想を練ったり価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わう。多様な表現方法や、美術文化に関心を持つ。 主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組む。	感性や想像力を働かせ、感じ取ったこと、考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を決めて創造的な表現の構想を練る。 創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ意図に応じて表現方法を工夫する。	美術作品などの表現の工夫や、芸術文化を理解する。 美術の良さや、美しさを創造的に味わう。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	デッサン練習	・初めに、鉛筆でハッチングやシェーディングを行い、鉛筆について知る。 ・トーン表を制作する。 ・紙コップのデッサンを行う。	a:鉛筆を使って、うまくグレースケールが作れているか b:ハッチングやシェーディングを自分なりに使えているか c:制作にきちんと取り組めているか・	トーン表 授業作品	トーン表 授業作品	制作の様子
	球体と箱のデッサン	・箱を作成して、組み立てる。 ・球体と箱について、パースや影のつけ方を学び、デッサンしていく ・感想シートを書く	a:パースを理解して、形をとれているか b:モチーフをよく観察し、 ハッチングやシェーディングを使って影や立体を表すことができているか c: 制作にきちんと取り組めているか。感想シートで作品を振り返れているか。	授業作品	授業作品	感想文 制作の様子
	色の持つイメージを考えよう	・教科書を使い、色の三原色や明度や彩度、色相について学ぶ ・色の基本について、絵の具を使って実践する ・参考作品を鑑賞し、色の持つイメージを学ぶ ・画用紙を分割し、テーマに沿って、色を塗っていく	a:筆や絵の具の使い方をきちんと理解し、混色ができているか c:制作にきちんと取り組めているか。	ワークシート		制作の様子
	色面構成「季節」	・参考作品を鑑賞し、色の持つイメージを学ぶ ・画用紙を分割し、テーマに沿って、色を塗っていく ・感想シートを書く	a:筆や絵の具の使い方をきちんと理解し、混色ができているか b:色の持つイメージを理解して、色面構成ができているか c:制作にきちんと取り組めているか。感想シートで作品を振り返れているか。	授業作品	授業作品	感想文 制作の様子

2学期	躍動感のあるポーズを作ろう	・写真や画像を見ながら、躍動感のあるポーズを探し、スケッチする。 ・躍動感とは何か、どこを作れば表現できるのかをスケッチを見ながら考え、ワークシートに書き込む。 ・アイデアスケッチを参考に、粘土でかたちづくる。 ・細部まで、アクリル絵の具や粘土で動きを表現する。 ・友人の作品を鑑賞し、感想文をかく。	a:スケッチを表すために、粘土や絵の具で、細部を作りこんでいるか b:躍動感を表すために、ポーズや服や表情や筋肉を粘土をつけることができているか。混色した絵具で着色できたか。 c:制作にきちんと取り組めているか。感想シートで作品を振り返れているか。	授業作品 アイデアスケッチ	授業作品	感想文 制作の様子
	新商品飲料を考えよう	・クロームブックで、身近にある飲料パックを選んで観察し、色やフォントやイラストを観察して、表現方法を知る。 ・ワークシートを使い、新製品のコンセプトやアイディアを考え、デザインを練る。 ・色の持つイメージや、文字の持つイメージを学び、牛乳パックの型紙にデザインしていく。 ・牛乳パックを組み立てていく。 ・友人の作品を鑑賞し、感想文をかく。	a:筆や絵の具の使い方をきちんと理解し、飲料パックの表現を細部まで追及している。 b:新製品のコンセプトをしっかりと考えることが出来ているか 文字やデザインをコンセプトから発想し、表現できているか c:制作にきちんと取り組めているか。感想シートで作品を振り返れているか。	授業作品	授業作品 アイデアスケッチ	感想文 制作の様子
3学期	木彫ネームプレート作成	・フォントの違いについて学び、自分の名前をデザインしていく。 ・木彫プレートに、文字と枠線のデザインを写していく。 ・彫刻刀の使い方や種類を学び、浮かし彫りになるように文字の周りを彫っていく。 ・やすりがけを行い、枠線に絵の具で色を塗る。 ・友人の作品を鑑賞し、感想文をかく。	a:彫刻刀の使い方を理解し、浮かし彫りがきれいに作れているか やすりがけや彫刻刀を使って、木彫プレートはきれいに仕上がっているか b:文字と枠線のデザインを追求し、表現しているか c;制作にきちんと取り組めているか。感想シートで作品を振り返れているか。	授業作品	授業作品 アイデアスケッチ	感想文 制作の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度